

- 1 日 時 平成29年5月9日（火）15:00～16:45
- 2 場 所 長狭高等学校 会議室
- 3 参加者 出席者12名（欠席者3名）  
※この他に、千葉県教育委員会より1名、本校職員11名
- 4 司 会 早川教頭（全体）、野田会長（協議）

5 次 第

- (1) 開会の言葉
- (2) 任命書の交付
- (4) 県教育委員会挨拶
- (5) 各委員・県教育委員会・担当職員の紹介
- (6) 学校運営協議会の概要について
- (7) 会長・副会長の選出
- (8) 協議

ア 平成29年度学校経営について

(ア) 概要説明 資料1より説明

生徒の夢・進路実現のため、学校教育目標は全・定ともに昨年度と同様である。進学希望の生徒が多いが、中には就職希望の生徒もいる。その中には公務員を目指す生徒もいる。本校ほど進路希望先が多岐にわたる学校はないと思われる。20年後、安房地域の子どもの数はさらに半減すると予測されている。これまでは進学校、実業高校、というように、学校の役割がはっきりと分かれていた。しかし、今後は入学してくる子どもは進路希望先が個々で異なり、ひとりひとりに夢実現をさせる、このような支援をすることが本校に課されている。

重点目標について、昨年度からの変更点として、1点目にwifi環境を活用するなど…という文言が増えた。インターネット環境を通じて調べ学習を行うという、先進的な学習をイメージし、環境整備にあたった。生徒が個人所有しているスマートフォンが使用できるが、タブレットの貸出もし、すべての生徒が利用でき、進んだ授業を展開できるようにしていく。さらに、リクルートという会社の商品である、「スタディサプリ」を導入した。これは、進学だけでなく、公務員や他の専門職等、様々な進路に対応した15分程度の動画があり、それぞれ必要なコンテンツをダウンロードして勉強することができる、というものである。

2点目に、3年間を見通した段階的かつ系統立った指導を通し…という文言を実現させるために、2・3年生の大学進学希望者を対象に、週に2回、7限目に課外授業を設定し、他の進学重点校や、私学の進学指導に負けない授業を行っている。普段の授業については、数学・英語において、2クラス3展開の少人数授業を行い、生徒の実態に対応した授業を行っている。今年度は、上位クラスの人数を絞り、より難易度の高い授業を設定している。

3点目に、今年度新たに、学校説明会を10月15日に開催する予定である。夏の1日体験入学は例

年通り行うが、地域住民や中学生、その保護者の方々により長狭高校を知っていただけるよう、説明会を行うことにした。

最後に、部活動について、本校の職員が指導に当たっているが、専門外の部活動の指導をしている職員も中に入る。皆様のお知り合いの中で、このような部活動の支援・指導をすることができる方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介いただけると大変ありがたい、と考えている。

(イ) 質疑及び意見交換

なし

(ウ) 承認

会 長 本年度の学校経営について、承認される方は拍手をお願いします。

全委員 拍手→承認

イ 教育計画について

(ア) 概要説明 各事務分掌について、各主任から説明。

(全日制)

総務部の役割は大きく分けて、1点目が、入学式や卒業式等の式典関係、2点目が学校要覧、規程集等の作成・管理、3点目がPTA関係となっている。生徒に直接関わる仕事は多くないが、間接的に関わる仕事であり、部内の意思疎通をはかり、ひとつひとつ確実に行っていきたいと考えている。

教務部の一番の役割は授業、学習環境についてであるが、それ以外にも広報関係・入試業務などがある。ここ数年、7限目の授業ができた関係で、6限で終わる生徒には、廊下等静かに過ごすよう、「7限マナー」という指導を行っている。

進路指導部は、様々な進路に対応できるよう、対策を行っている。今年度は、「スタディサプリ」というものを導入し、全校で取り組んでいく。また、スタディサプリで4月に到達度テストを行い、自分の苦手がわかり、それに対応した講座(約3000講座)をやっている中で、学習リテラシーという時間を確保し、勉強の仕方を指導・アドバイスしている。

生徒指導部は、第一に生徒が安心して学習でき、能力を伸ばしていける環境づくりのために、普段の基本的な生活習慣の指導や、生徒会を通じて、生徒同士の活発な活動を目指している。また、安全な状態を確保するため、地域と学校の情報共有を密にし、学校外の状況も含めて、生徒に情報伝えている。さらに、いじめの防止のためのアンケートを実施している。

保健管理部は、校舎内外の環境美化や、4、5月の健康診断、防災訓練等の企画運営、夏場のエアコン、冬のストーブといった、空調管理をしていく。

事務分掌、各学年目標については、資料の通りである。

(定時制)

総務部は、各分掌の長と連携を取り、学校がスムーズに運営できるよう企画立案をする。また、定時制教育振興会理事会という、鴨川市を中心とする地域社会とつながりをもちながら生徒を教育していくものがあり、地域のお力をお借りすることも大切なことであると考えている。

教務部は、生徒の学力にばらつきがあるため、個々のニーズに応じた指導をしている。学習意欲を喚起する意味でも重要であると考えている。

生徒指導部は、基本的な生活習慣の確立、人権の尊重、安全教育、登下校指導など、生徒の安全、心の教育を進める。外部講師を招くこともある。一人ひとりがどんな生徒なのか、職員間で共有し、個々に応じた指導をしている。

進路指導部は、多種多様な生徒おり、個々に応じた進路指導を、進路指導部を中心に、全職員で行っている。また、外部講師を招き、ガイダンスを実施している。

給食部は、食育講話等を通して、食の大切さを教育している。

(イ) 質疑及び意見交換

なし

(ウ) 承認

会 長 本年度の教育計画について、承認される方は拍手をお願いします。

全委員 拍手→承認

ウ 教育課程について

(ア) 説明 教務主任より、資料3の説明

(全日制)

多様な進路希望に対応するために、選択科目がかなり多くなっている。2年次からは、文系・理系選択に加え、医療・福祉コースの選択もあり、全体で5つのコースに分かれることになる。

(定時制)

生徒の実態・ニーズにあった教育課程表になっている。3・4年生から選択科目を設定している。多岐にわたる生徒に、個に応じた指導を、担任、教育相談の職員など、生徒が多くの職員と関わりながら進路実現していく。

(イ) 質疑及び意見交換

なし

(ウ) 承認

会 長 本年度の教育課程について、承認される方は拍手をお願いします。

全委員 拍手→承認

エ 地域連携の取り組み予定について

(ア) 事業説明 資料4（地域連携取り組み予定一覧）の説明

広報活動について、特に学校のホームページをより見やすく、わかりやすくし、地域の方々、中学生、保護者に見ていただき、学校についてより知っていただけるようにする。ポスター、学校案内についても、少しずつ改訂し、よりよいものを作っていく。コミュニティスクール通信は、今年度も引き続き発行していく。

地域連携事業について、亀田医療大学様とは医療福祉コースを中心に、城西国際大学様とは英会話教室等、年間を通して連携させていただく。8月1日には、中学生1日体験入学を行う。高校受験対策講座については、本校の職員が中学生を対象に授業を行うもので、ぜひ多くの中学生の参加をお願い致します。10月15日には、学校説明会を開催する。中学生、保護者の方等、多くの方に参加していただきたいと考えている。11月には、文化祭、音楽祭、幼稚園保育体験実習、強歩大会等を実施する予定である。通年で、今年度も東条小学校にて学習ボランティアを予定させていただければと考えている。

(イ) 質疑及び意見交換

- ・東条小学校の学習ボランティアについて、小学生は楽しみに待っている。高校生が小学生にどのようなふれあいをしてくれるのか、考えていきたいと思っている。
- ・学習ボランティアについては、東条小学校だけなのか？

→現在は東条小学校のみである。

- ・ 8月に行われる、市のおもしろ化学実験室行事への化学部の参加も記載してはどうか？
- ・ 10月に行われるコスモスロードレースへの長狭高生の参加が少ないということで、ご協力いただきたい。

(ウ) 承認

会 長 本年度の地域連携の取り組みについて、承認いただける方は拍手をお願いします。

全委員 拍手→承認

(9) 報告

ア 本校の現状について

(全日制) 資料5より説明

在籍生徒数については表の通りである。

クラス編成概要について、1年1組は選抜クラス、2年1組は理系選抜、2・3組は文系選抜、3年1組は理系選抜、3・4組に文系選抜となっており、課外等の授業に参加している。時間割概要について、主に、医療・福祉の専門科目が掲載されている。見たところ7限目が毎日入っているように見えるが、すべての生徒が毎日7限目があるわけではなく、例えば医療・福祉の生徒は週2回程度7限がある。1年生については月曜日に全員7限目がある。医療・福祉の専門科目では、外部講師の先生方に大変お世話になっている。今後ともよろしくお願ひしたいと考えている。

学習指導に関しては、選抜クラスの設置、2年時から5つのコース分けの実施、少人数授業・習熟度別授業（2クラス3展開、1クラス2展開）の取り組みを行っている。

サポートシステムについては、今年度から人数を拡大し、難関大学を目指す生徒のサポートをしている。

スタディサプリについては、今年度から導入し、全校生徒が加入し、到達度テストの実施やガイドブックの配布を通じ、3年間体系的に指導する。動画の授業もあり、生徒が自分に必要なものを選択し、集中して学習することができる。

生徒指導、部活動状況については、資料の通りとなっている。

学校運営協議会委員に関係する行事について、特に春季・秋季授業公開はぜひお越しいただき、生徒たちの生の様子を見ていただければありがたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

(定時制)

今年度、1年生は6名が入学した。うち1名は成人特別で入った生徒である。全校生徒は合計23名である。年齢構成、転編入の推移に関しては資料の通りになっている。

部活動の成績について、平成28年度の県総合文化大会では、手芸で金賞（＝1位）を受賞した。作品はマフラーで、非常によくできた作品であり、見に来ていた先生方もよく見ていた。美術・写真・書道も銀賞・銅賞を受賞し、生徒たちは非常によく頑張っていたと思われる。今年度も楽しみである。

学習指導について、個々のニーズに対応した指導をするため、0限に補習の授業を行っている。学習指導のみならず、生活面のサポートや、悩み相談に乗る場合もある。

1・2限の間に給食を実施している。時間が20分と短く、歓談する時間はあまりないが、和やかな雰囲気でも過ごしている。

定通併修、三修制、少人数指導については、人数が少なく、個々の指導がしやすい。

生徒指導については、中学時代に不登校であった生徒もいるが、教員の情報収集・共有により長欠の生徒は0である。生徒の情報を全職員で共有し、生徒を卒業させてやりたい、生徒の意にかなうような

ことをしてあげたいという職員の気構えが、生徒に伝わるような風土を醸成しているところである。

全校集会、SNSの使い方について、現代の社会ではSNSの使い方が非常に問題になっている。生徒によくわかってもらうことで、いじめ対策等、生徒の心の教育につながるのではないかと考えている。

交通安全指導については、第1回が控えており、地域に支えられている、と考えている。

進路指導については、0時限目の活用により救われている生徒が多い。多種多様な生徒がおり、個々に応じて実施している。

防災教育については、防災訓練を5月2日に実施した。鴨川消防署の方にお越しいただき、指導を受けた。また昨年度よりワンポイント避難訓練学期に1回実施している。実際の生徒・教員の動きの確認している。

校外学習、修学旅行については、和やかに過ごしている姿がうかがえ、今年度は4年ぶりに修学旅行に行く予定である。

#### イ 平成28年度の進路状況について

(全日制) 資料6より説明

全体的には例年とほぼ変わらない数字であるが、若干短大が減り、就職が微増した。公立大に1名合格し、今年の3年生は現時点で国公立9名志望しており、刺激になっていると考える。公務員は3名合格し、2名が県警、1名が消防である。1年次より卒業まで進路指導を手厚く行っている。

(定時制)

資料の通り。

#### ウ 平成28年度の地域連携の取り組みについて (資料7)

学校運営協議会は、4回実施させていただいた。第2回の協議会の後の、生徒が作成した「大山不動尊ものがたり」の紙芝居の披露、城西国際大学観光学部の渡辺氏・内山氏による講演の内容も掲載している。第1回では、学校運営協議会の委員の皆様の任命ののち、長狭高校の現状、学校運営の基本方針等について、協議していただいた。第2回では、1学期から下記休業中にかけての本校の地域連携の中間報告を行った。第3回では、2学期の本校の地域連携の中間報告と、学校評価アンケートに基づいた協議をしていただいた。第4回では、年間を通したコミュニティ・スクールとしての活動や、本校生徒の進路内定状況の報告がなされた。

地域連携の取り組みに関わる生徒の活動について、まるごみ'16においては、生徒の活動に対し、実行委員会の方から感謝状をいただくなど、生徒の自己肯定感につながるよい機会をいただいた。文化祭においては、地域の方々の多くのご協力により、980名もの方にご来校いただいた。生徒にとって普段できないキャストとしての体験をすることができ、ホスピタリティの精神を養うことにつながる機会となった。なにより、生徒職員ともに、地域の皆様に支えられる長狭高校を実感できたことがありがたい経験であった。書道部が協力させていただいた、大山不動尊修復祈願手ぬぐいについて、第2回運営協議会の冒頭で、本校校長の鈴木より、委員の皆様にご披露させていただいた。地域の皆様の役に立てると実感でき、有能感を高めることにつながる機会となった。

医療・福祉コースの活動については、昨年度も、両コースともに、医療福祉に関わるゲストティーチャーによる特別講座を実施した。コース開設から3年目となり、1期生が卒業を迎える集大成の年であった。

今年度も、委員の皆様と、地域の皆様のご協力の下、地域に根ざしたよりよい教育の場となるよう、職員一同鋭意取り組んでいく所存である。どうぞよろしくお願い致します。

## エ 質疑及び意見交換

- ・進路状況について、短大進学が減り、就職者が増加したが、就職者の内訳は、公務員が増加したということか？  
→民間就職を希望する生徒が増加した。
- ・定時制の食育に関して、大学でも地産地消の食の取り組みを実践しており、機会がありましたら生徒に伝えることができたか、と考えている。
- ・鴨川中では、第1回進路希望調査を実施した結果、長狭高校への進学希望者が多くおり、10月の説明会をしてくださるということで、よろしくお願い致します。
- ・長狭高の取り組みについて、鴨川市民にもっと知ってもらうためにはどのような方法があるのか。ホームページは在学中の生徒をもつ保護者しか見ないのが現状であり、数年前までは地域新聞に記載されていた。
- ・強歩大会に市民は参加することはできるのか？  
→これから体育科と企画していく。
- ・イエローカードは何年前に制度ができたのか。発行部数は多くなっているのか。  
→9年。発行部数は減少しているが、実情は口頭で注意することで留まっており、発行するに至っていない。制服の着こなしについても良くなっている。学校生活も落ち着いてはいるが、もっと細かく、ということであるとまだまだであり、発行という点では増えていくのではないかと考える。月に1回、昇降口での登校指導を実施し、カードを発行しているが、一時に比較すると、減少している。
- ・ポジカについては？  
→発行部数は増え、生徒ももらえると喜んでいる。5枚たまと全校表彰をしている。
- ・長狭高の生徒が落ち着いているのは、高校の職員も頑張っているが、小学校・中学校の教育が行き届いているからではないかとも思う。(登下校中の小学生の様子を見て)
- ・長狭高生を見かける時間は登下校の時間であり、実態が良く分かる。
- ・パンフレットを型にはまったものから、本校の明るい雰囲気を感じられるものに一新する予定である。
- ・子どもは落ち着いている。(協議前の授業を見学して。)

### (10) その他

- ・第2回学校運営協議会は10月4日、ミニ集会と合同で開催予定である。

### (11) 閉会の言葉